

♡ ことばの力 ♡ からだの力 ♡ こころの力

## 園長室だより

城南学園幼稚園 園長 太田友子 平成28年3月3日

「小学校につながる確かな学びの基礎を培う」幼稚園



### ひと足早く「小学生」気分

城南学園小学校を見学しました！



2月23日(火)、年長組の子どもたちは、城南学園小学校の授業見学に行きました。

見学後、子どもたちは振り返ってみると、様々な気づきがありました。「おにいちゃんたちは真剣な顔してた。ぼくも一年生になったらあんな顔で勉強しようと思う。」「リコーダーきれいだった、私もがんばりたい」「勉強を小学校はひとりでやるんじゃないくて、みんなでやっているのがいいと思いました。」幼稚園ではみんなで劇など創り上げたり、話し合ったりする経験をしてきた子どもたちにとって、小学校は一人で勉強するというイメージがあり、不安を感じていたのではないのでしょうか。でも実際には幼稚園と同じ『学び』であることに気づいて安心したのです。



これがまさしく子どもの学びが「小学校につながる」といことなのです。卒園式はもう目前です。

### おわかれ遠足

このクラスともお別れ、年長組さんともお別れ  
みんな、ありがとう！先生、ありがとう！



2月26日(金)、ビッグバンへおわかれ遠足として、バス4台で出かけてきました。

インフルエンザが発症しはじめて、ひやひやしながらの当日でしたが、実現できてよかったです。欠席のお友達は残念でしたね。おみやげを受け取ってくださいね。

「園長室だより、いつも楽しみにしています。



励まされています！」



先日、年少組の英語遊びの参観がありました。楽しそうに参加する子どもたちの姿に、保護者の皆さんは「大人は何を言われているのか聞き取れないのに、子どもたちはちゃんと分かっているのすごいですね。おどろきました。」

玄関でちょっとした立ち話になりました。

「園長先生のおたより、いつもすごく楽しみにしています。励まされます！」思いがけない嬉しいお声を聞かせていただきました。

私にとって、保護者の皆さんは「娘」と同世代です。いつも登場する我が娘たちは近居で、入れかわり立ちかわり、実家に入出入りするものですから、現在の子育ての実情がよく分かります。

また、自分自身も仕事と両立？させながら、何とかやってきましたので、子育ての大変さもよくわかります。

ですが、私に比べると、娘もふくめ皆さんは立派に子育てしています。ひたすら「えらいなあ。」「上手やなあ。」と感心するばかりです。

ふと思い出すのは、今は亡き母のことです。たまに来てくれては、「友子、疲れているやろ。私をもっと来てあげられたらいいのやけどなあ。」と。いつもその話になりました。

孫も可愛いけれど、やはり、気がかりは娘のことなのですね。何歳になっても何とかしてあげたくなるのが親心です。自分一人でがんばってきたつもりの私でしたが、今になって、しみじみと母の愛情を感じ直しています。そういえば、♪『365日の紙飛行機』にもありましたね。♪♪



「すぐそばのやさしさに気づかずにいるだけ」気づきにくいけれど、みんな誰かに思いをかけてもらっているのですね。そう思うと元気に…。